



透析装置のリニューアル

臨床工学技士 小笠原 巧人

当院では、ニプロ社製の透析用監視装置NCV・1、14台・NCV・2、1台の計15台を10年以上使用してきましたが、この度更新することとなりました。

新しく、ニプロ社製の透析用監視装置NCV・3を15台購入し、今あるNCV・3、2台と合わせ17台の

透析用監視装置で透析治療を行っているきます。



NCV・1とNCV・3の違い

NCV・1が血液透析(HD)しかできない装置であるのに対し、NCV・3は血液透析(HD)の他に、血液濾過(HF)、血液透析濾過(HDF)の治療ができ、更にオンラインHDFもできるというところです。

血液透析(HD)とは

血液透析(HD)は拡散を原理にして、体に不要な毒素を除去したり、体に必要な成分(電解質)を補充したりする治療で小さな分子量の毒素を除去する事に優れています。

血液濾過(HF)とは

血液濾過(HF)は濾過を原理にして、いろいろな体液を捨て、その分きれいな補充液を体内に入れることで、中々大の大きさの分子量を除去する事に優れている治療法です。

血液透析濾過(HDF)とは

血液透析濾過(HDF)は血液透析(HD)と血液濾過(HF)の良いところを取った治療法ですが、体に必要なたんぱく質の一つであるアルブミンも多く抜けてしまうという欠点があります。